広報 こすど

発行所 館公民館 小須戸町
新潟県中蒲原郡小須戸町
印刷発行 矢部藤三郎
編集人

公民館予算と今後の活動について

館長　宮崎純一

決定した今年度の公民館予算は勿論充分なものとはいえないが、増額もされ多端な町財政から認められたことは町当局、委、議会に感謝するとともに尊い公費を有効適切に使用し、社会教育の実績をあげることが私達の果さなければならない任務であるはずである。

いうまでもなく公民館は地域社会教育活動の推進拠点として町をよりよく明かるく住みよいように努めると同時に、地域に潜在する問題をみつけだし、みんなで解決して行くようにもって行くべきであり、その為には常に広く意見を聞くと共に、館予算は勿論充分なものとはいえないが、増額もされ多端な町財政から認められたことは町当局、委、議会に感謝するとともに尊い公費を有効適切に使用し、社会教育の実績をあげることが私達の果さなければならない任務であるはずである。

いうまでもなく公民館は地域社会教育活動の推進拠点として町をよりよく明かるく住みよいように努めると同時に、地域に潜在する問題をみつけだし、みんなで解決して行くようにもって行くべきであり、その為には常にならない。

しかし、それと同時に、もっともじかいじしゅくしなければならないことは、公民館だけが町の社会教育機関だと考えたり町の社会教育を全部委任されたかのごとく思い上がることである。

あくまでも教育委員会社会教育委員会の監督指導のもとに婦人会、青年団、PTA等あらゆる社会教育団体の連絡を密にし、町の社会教育の向上に万全を期さなければならない。

さいわいに婦人会、青年団ともに健実な歩みを続け、PTAも後援会的性格より一歩前進し、近年たびたび半日学級等を開催し、次第に社会教育についてきたことは喜ばしいことであり、なお各所に話し合いのグループが誕生し、また一、二青年の学習活動の芽ばえがみられることもたのもしいかぎりである。

ひるがえって公民館活動をみるとき、広報、図書、視聴覚各部とも委員諸氏の献身的ご協力によって地道な活動をつゞけ絶対他に損色がないと感謝すると共に、今後とも一層のご協力をお願いしなければならないと思う。

文化祭、その他のレクリエーション行事については各団体、或は有志のご尽力で盛大に挙行してはいるが、いさゝかマンネリズムにおちいり、ある壁につき当たった感がある。

これを打開するには私たちも他町村の長所を見聞せねばならず、また町民の皆様からもご意見をいたゞき、衆智を結集して有意義かつ魅力あるものにもり上げていきたいと念願するものである。

一方、今後の問題として真けんにとりくみ、考えていかなければならないことは、定期講座等の学習活動と町勢、その他参考資料の展示等があげられると思う。

もちろん公民館活動は地域の特殊性があり千編一律のものではなく、住民の意思によって方向づけられ、取捨選択されるべきものであり、どこに重点をおくかは町民自身がきめるべきものではあるが、私達にもその参考になる素材を提供する義務は充分感じている。

要するに公民館は住民の相互教育の場であり、各自の生活の向上に資する施設であり、お互いが町民として共通な話題をとりあげ、自由に話し合う為の設備であり、その為にこそ尊い公費をさいて設立されているものであるから、遺憾なく利用していたゞきたい。

しかも予算的にかぎられた施設、備品と雑多な事務量をかゝえている職員を、愛情をもって利用

〝たつた一分〟一年たてば六時間

新生活入選標語

正しいバイクの運転とは

新道路交通法

正しい運転、正しい歩行

◇出すなスピード事故のもと〃

産業、経済、文化の発達と共に道路上に車両が昼夜の別なく疾走し、道路と車両の均衡が失われつゝあります。

新道路交通法は、道路における危険を防止し、その他交通の安全と円滑を図ることを目的とする法律であります。

交通事故の九〇%以上まで、この法律を守らなかったり、不注意によって事故を引き起こしています。

そこでバイクを中心に守るべき諸点を簡単に列記致します。

◎車両の最高速度

一、軽自動車、第二種原動機付自転車は毎時四十キロメートル、第一種原動機付自転車は毎時三十キロメートル。

但し詳細則では市街地又は人家の密集している地域は、軽自動車、第二種原動機付自転車は毎時三十キロメートル、第一種原動機付自転車は二十五キロメートルであります

但し公安委員会の制限のある所は、それに従わなければなりません。

二、徐行すべき場所

交通整理の行われていない交差点で左右の見とおしのきかないもの、道路の曲り角附近、勾配の急な下り坂、学校、保育所及び児童遊園地の附近その他公安委員会の定めた所は徐行しなければなりません。

三、横断の禁止

車両は歩行者又は他の車両等の正常な交通を妨害するおそれがある時は横断し、転回し又は後退してはなりません、

四、車両の優先順位

車両の相互間の通行優先順位は

(1) 自動車（自動二輪車を除く）

(2) 軽自動車（自動二輪車及び軽自動車

(3) 原動機付自転車

(4) 軽車両（自転車、荷物等）

進路を譲る義務

(5) 「優先順位」の先の自動車に追いつかれた時は後順位の車は左側によって進路を譲らなければなりません。追い越しはすべて安全を確認してから右側追い越しであります。

(6) 追い越し禁止の場所

交差点、道路の曲り角附近、上り坂の頂上附近勾配の急な下り坂、その他公安委員会の禁止した場所。

(7) 歩行者の保護

車両は交通整理の行われていない交差点、又はその附近において歩行者が道路を横断している時は、その歩行者の横断を妨げてはなりません。

(8) 駐、停車を禁止する場所

(一)交差点、横断歩道、踏切り又は軌道敷内

交差点の側端又は道路のまがり角から五メートル以内の部分。

乗合自動車の停留所の路面電車の停留所の表示柱を設けられた位置から十メートル以内の部分、

(9) 下駄ロ運転の禁止

運転操作の妨げとなる下駄履運転は禁止。

(10) 軽自動車、原動機付自転車の二人乗りの制限

(一)乗者設備のない所には人を乗せることはできない、荷台は乗者設備ではない。第一種原動機付自転車は二人乗りは出来ません。

(11) 踏切りの一時停止

車両は踏切りを通過しようとする時は、直前で停止かつ安全であることを確認した後でなければ進行してはなりません、

(12) 安全運転の義務

車両の運転者は当該車両等のハンドル、ブレーキその他の装置を確実に操作し、道路、交通及び当該車両等の状態に応じ他人に危害を及ぼさないような速度と方法で運転すること。

(13)交通事故の場合の措置

車両等の交通による人の死傷又は物の破壊があった時は、負傷者を救護した後に警察署に届け出ること。

一以上運転者の要点だけ書きましたが、歩行者も対面交通の原則である右側歩行し、斜め横断や車の直前直後から飛び出さないよう十分注意し、正しい歩行によって事故のない明かるい繁栄の町造りに一段の御努力をお願いして終りとします。

（新津署　横田係長）

教職員の異動

退職　小須戸小　高橋ティ

転出　小須戸小より　大田清　葛塚小　室星孝子

一矢代田小より　樋口荘吾　笹岡中　熊倉久司

新関中　小須戸中より　伊賀政治　越路中　嘉瀬義也　横越中　佐藤隆禪　田上中　相沢澄江　転入　小須戸小へ　長谷川正子　鹿瀬小　矢代田小へ　井口小　山崎栄二　小須戸小　大田清　小須戸中へ　松長重孝　秋成小　神田竹雄　市ノ瀬小　石田洋一　新津二小　吉川十一　横越中　伊与部平八　越路中　矢田嘉寸　分田中　小倉峰夫　新津四中

記　小須戸風土

国宝子育延命地蔵尊

一、その由来

木彫寄木作り全国一の美仏とたゝえられ行基著薩一刀三礼の作として伝わるこの地蔵尊は、約三百年前の正保年間に茂林寺を開基、小須戸町を繁栄に導いた庄屋坂井与次兵衛氏が霊夢により海路大阪湾の池家から茂林寺に迎え移して信仰奉祭したのである。

たま〳〵子宝に恵まれなかった坂井氏に男の子がさずかり、伝え聞く者が御礼を讃え参詣者でにぎわうようになった。

二、霊験

明治三十四年の当町大火の際、先住職が自分の体よりはるかに大きな地蔵尊を背負い、猛火の中から寺院外に救出、たおれていたのを夢知らせでかけつけた大字新保正福寺の先住職が助け起し、焼け残った土手町「屋根屋和忠次」現屋根瓦製造　加藤伝治氏）宅に一夜安置した。

なお、この火災で某家は丸焼けしたが「取り子」のちぐら子が無事だったという話も残っている。

大東亜戦争中、敵弾に当った某氏はカスリ傷一つ負わず、身に付けていた地蔵尊のお守り札がバラバラにこわれていた事実を始め、京都の旅館新潟屋創始者、故福野場七氏は若いころ越後人特有の眼病に苦しんでいたが行者の知らせで地蔵尊を信仰、全快した喜びをあらわし生存中毎年かゝさず礼参りをし、同じく眼病の全治した新津市の寺井氏は、数カ月地蔵堂にこもり十万体の彫像を御「いま泣いたカシスが　もう笑った」という言葉で表現できるたくましい涙です。不平、不満、悲しみ困難、淋しさ等人の心を暗くする分子も、泣き叫ぶことによってたちまち永解させ、たゞそれだけではつらつとした明かるさをとりもどしニコ〳〵笑ってしまう子供たち、けんかして泣かされても五分もすればまた仲よく遊んでいる子供たちを見ていると、うらやましいくらい。大人にもはしい涙の一つです。

愛するが故の涙

第二に登場するのは、心から愛する人を、我が子を、それこそ我が身をけずっても喜ばせようとし、その喜ぶ顔を見て思わずにじみでてくる涙です。いつかそれはしみじみとしたほおえみに変わってくる。かつて上映された綾方兄妹に出てきた夫婦の姿、それはそのまゝ生きる喜びの姿につらなります。

三、国宝指定

昭和十年、当時の故村山孝七氏が発願、時の町長故小柳松太郎氏や、故川村竜太郎氏、田中四郎氏等と国宝指定方を県に請願、調査委員斎藤秀平氏の全国稀に見る仏像という折紙が附され、斯界の権威荻野仲三郎博士が斡旋、文部省で鑑査の結果、昭和十二年五月七日国宝に指定された。

昭和二十八年、国の重要文化財保護にのり出した文部省は、工費三十万円を投じて尊像を修理復元し、また焼失や事故を防ぐため昭和三十二年に国、県、町費のほか浄財をふくめ百三十余万円をもって耐火保安庫を寺内に建設安置した。

感覚的な同情の涙

なにわぶしの名調子に聞きほれ、満場せきとして声なく、悲劇のヒロイン終末を控える頃ともなると、ハンケチがしきりと動きだす。他の不幸に同情し、もらい泣きする涙が第三の種類です。

これが同情だけに終らず、事の原因を考え合わせ問題を堀り下げて解決して行きたいものです。

さなぎ

涙礼讃

坪内逍遙氏の「桐一葉」の中に、片桐勝元が三つの涙を述べるせりふがあります。

その一つは、忠義の涙

その二つは、慶愛の涙、

その三つ目は義理の涙。

またシェークスピアのハムレットの中にも涙について三つの解釈をしています。

その一つは、悲しい涙

その二つは人を愛する涙

その三つは美しさに胸を打たれる涙だといっています。私もまれて三つに分類してみました。

明かるく強く生きる涙

第一にあげられる涙は幼な児によく見られる、こもり十万体の彫像を御「いま泣いたカシスが　もう笑った」という言葉で表現できるたくましい涙

国保税について

御訂正

四月十八日付の広報こすどで小須戸町国民健康保険税に例一部改正の件に保険税の税率　所得割一、八　資産割八、〇　均等割二〇〇円　平等割八二五円と掲載致しましたが、この税率は三十五年度税率（条例現行税率）でありまして、三十六年度税率ではありませんから誤解のないよう願います。三十六年度税率は保険税の納税義務者に対する年間税額税額が調整額（定額）の第三期（八月）に決定されますから御了承願います。

多彩なもよおし　花まつり商工祭

五月八日は当町の花まつり商工祭であり、毎年のことであるがやはり楽しみに待っています。今年は茂林寺内に安置されている子育延命地蔵尊が国宝に指定されてから二十五周年になりますので、之と共に町ぐるみの「花まつり商工祭」にと計画を立てゝおります。内容も記念式典、民謡流し、率納演芸大会、東京チンドンヤコンクール大会、花御堂稚児行列、また商工会の永年勤続者表彰等、楽しい花まつり商工祭としたいものです。

新しい商工会が誕生して九カ月、この間みなさまの協力御援助により会活動も軌道に乗ろうとしていますことは、一同感謝しております。

今年はまれに見る豪雪であり、その有形無形の被害は多大なものでありましたが、春と共に回復のかけ声も勇ましく、早くも花まつり商工祭を迎えることになりました。しかも子育延命地蔵尊国宝指定二十五周年という由緒ある年にめぐり合わせ、しかもこの式典には町長を会長とする特別委員会を構成し、この会よりの申し出もあり、之に花をそえるべく当会でも数々の会議を重ねた結果寄附金等、金銭的なものより皆さんの精神的な協力により、これを心から祝うと共に花まつり商工祭が五月七日、八日の両日に盛り沢山の諸行事が開催されるのです。

東京チンドンヤ大会

今年の花まつり商工祭の変わっている点としては、東京チンドンヤコンクール大会であります。これは八日当町内で行なわれますが、五組のチンドンヤと五社のスポンサーつきの楽しいものとなります。このチンドンヤも商工会役員が東京までお願いに行き、参加が決定したものであります。これがまた東京でも一流といわれるメンバーを揃えています。初めての企画であり、不行き届きの点も多いかと思い懸念を持つ反面、その成果に内心大きな期待が寄せられています。新しい時代、インスタント時代といわれています。

今日、昔なつかしいチン〳〵ドン〳〵というそこからノンビリとした宣伝もテレビ、ラジオにとられて、こんな時でないと見られなくなるのではないでしょうか。また当日のチンドンヤ大会のスナップ写真コンクールも予定されており、多数の応募をお待ちしております。

花まつり稚児行列

チン〳〵ドン〳〵につれて、ハッピスタイルも楽しい子供達の稚児行列子供たちが楽しいことはそのまゝお父さん、お母さんの楽しみでもあるように、当日はすてきな天気にしたいものです。

民謡流し

また前日の七日夜には小須戸町民謡保存協会による、小須戸甚句流しが行われます。毎年のことながら、あの一風変わった甚句の唄〝あー小須戸・横川小向かけて……〟と流れるメロデーも今回は七時頃より五番町、四番町、三番町、二番町、一番町へと歌の文句とはさかさまにカミヘカミヘと流しますが、一般見物の皆さんの参加もお願いしたいものです。

演芸大会

七日の夜、もう一つの出し物は率納演芸大会です。七時頃から茂林寺前広場で奇術を初めとして腹話術、民謡から浪曲まで花まつりに花をそえる為にの計画です。

永年勤続者表彰

この記念すべき二十五周年もかね、八日のまだにぎやかになる前、町の商工業者従業員を表彰することに定め、対象となる表彰者は五一一名の多数におよんでいます。

三年以上　一九〇名
五年以上　二〇六名
十年以上　七八名
十五年以上　一三名
二十年以上　七名
二十五年以上　五名
三十年以上　一二名

最高の永年勤続者は五十年、自己の生命の殆どをその仕事にうちこんだ人達も多くおります。今後も町の商工業の発展の為に、沢山の率先と共に多数の永年勤続者が出てもらいたいものです。

表彰者は次の通り（二十年未満の氏名は紙面の都合で不掲）

二十年以上勤続者
マルタ醤油　白井　春井
保科織物　保科　キミ
マルタ醤油　原　栄五郎
〃　大野長一郎
村貞商店　高橋　ナツ
渡竹織物　吉村　リイ
昭栄堂印刷　柴沢　正雄

二十五年以上勤続者
マルタ醤油　河内　米作
〃　丸山勇次郎
村貞商店　熊倉　フデ
マルタ醤油　川根　富次
村祐建設　中村　徳平

三十年以上勤続者
村祐建設　矢部　金作
越後農園　佐藤　義一
村貞商店　今井栄三郎
村祐建設　小林　竹一
井須醤油　田中　伝吉
金山木材　築取牛次郎
保科織物　新井田チヨ
太田製樽　中村　昌三
井須醤油　井上　康治
村祐建設　原島元太郎
〃　星田　関次
五十年以上勤続者
村祐建設　井上市平

25周年記念式典

子育延命地蔵尊が国宝に指定されてから今年で二十五周年にあたります之を記念し商工祭と共にその当時の功労者と、その他の面での功労者に感謝を深くこめて感謝状を贈ります。

○国宝指定当時の功労者
故　村山　考七
故　川村亀太郎
故　高橋重四郎
故　小柳松太郎
故　中村玄之八
田中　四郎
斎藤　秀平
田中　ウタ

○維持管理功労者
故　坂井　スイ
川瀬　一蔵
村山　祐吉
川瀬　幸蔵
長谷川鉄太郎
砂井　正二
土田　古洞
三番町　小須戸青年団役員

新メンバー決まる

団長　渡辺　久則
副団長　藤田　英市
〃　斎藤　登市
〃　田中　政子
〃　広川マスエ
事務局長　森田　登
会計　中川　四郎
幹事　風間　進
〃　川村暨太郎
〃　内山　和男

洗濯機の御寄贈

第一保育園に

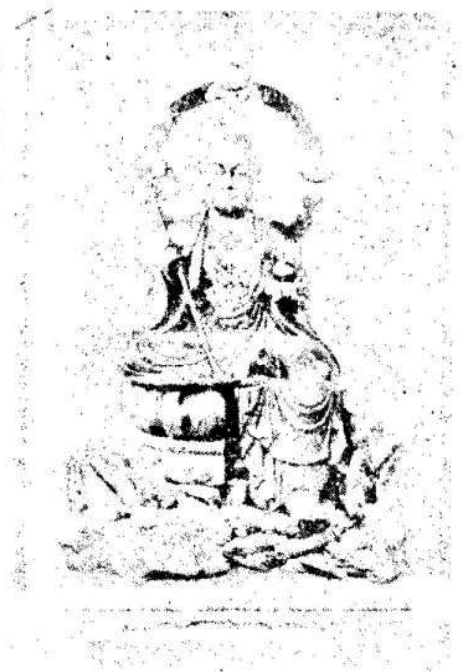
保育園では、前々から洗濯機をほしがっていたが、予算の関係で備え付けることができなかったところ、今回荒木さんの心配もあり、当町諏訪町出身東京在住の佐藤勇氏より洗濯機一台が寄贈され、第一保育園の保母さん達から非常に感謝されている。

茂林寺地蔵尊の国宝指定　25周年を祝す

25周年祭実行委員会会長　岡田六太郎

昭和十二年五月当町茂林寺に安置する子育延命地蔵尊が、国宝に指定されてから二十五周年を迎えますことは、誠におめでたいことに存じます。

別稿の風土記にも、くわしく記されてありますように、全国稀に見るすぐれた地蔵尊でありまして、特に国宝指定以来町民はもちろん、近郷近在の地蔵尊の霊験を讃仰する信者は日に増し加わり、毎年のお祭りの日の盛況はもちろん、平素でも参詣者がたえない状況になって参りました。



子育延命地蔵尊

これ偏に地蔵尊が古来行基菩薩の作と伝えられ国宝に指定された立派な仏像であることはもとより、これを広く世間に紹介、宣伝することに力をつくされた方々、ならびに町民各位の御理解と御協力の賜であると信じまして、この度の二十五周年記念祭にあたり、深く謝意を表する次第であります。

われ〳〵は今後とも、この地蔵尊の信者が一層広い地域にわたり続々と参詣者がおいでになり、ひいては小須戸町の繁栄を来たすよう祈念すると共に、微力ながらその為に力を尽したいものであります。

最後に、このたび三番町の砂井正二さんがこの二十五周年を祝福されまして、多額の私財を投じ茂林寺の境内を公園化する事業を進めて下さることを承わり、本当に有難く御礼を申し述べると共に、この紙上をかりて同氏に対し心から敬意を表する次第であります。

花の小須戸町

合組球根小須戸町

（四）めぐり（その産業）

（工場めぐり改題）

花の四月ともなり今回は球根の小須戸町を紹介しましょう。

我が県でチューリップ栽培は約六〇年前頃からといわれ、本町では戦後から栽培されています。又県内の栽培地としては沿岸地帯に約三十%、海岸砂丘地帯に約五十%、その他魚沼上越各地に栽培されています。

では一体当町ではどの位の生産があるのでしょう。

◎球根（チューリップ）

生産面積約六町（五、九四R）生産高百万球、金額にして四百万円であり又その他の球根としてヒヤシンス、クロッカス、ユリスイセン、グラジオラス、ダリヤ等、生産面積は一町五反（一、四八R）であり、生産高は二〇万球で金額にして百万円であります。これら球根の一部は海外にも輸出されますが主としてアメリカで国内は全国的に販路をもっています。

◎柄木及び盆栽

明治、昭和の初期にわたって最盛期を示していたが、現在でもキケ、椿等の花物盆栽が多く出荷されています。

生産面積は二町（一、九八R）で四万本の生産高、金額にして四〇万円であります。主として北海道、秋田、福島の東北地方と県内にも多く出荷されています。

◎ボタンとシャクヤク

この種の花は数百品種にものぼりますが、最近では自主的に規定検査など行って各地の出荷にも人気を持っています。

当地の生産面積は二反（〇、六九三R）で三万本の生産高、一五〇万円の収入です。販路は主にアメリカで国内では全国的に出荷されています。

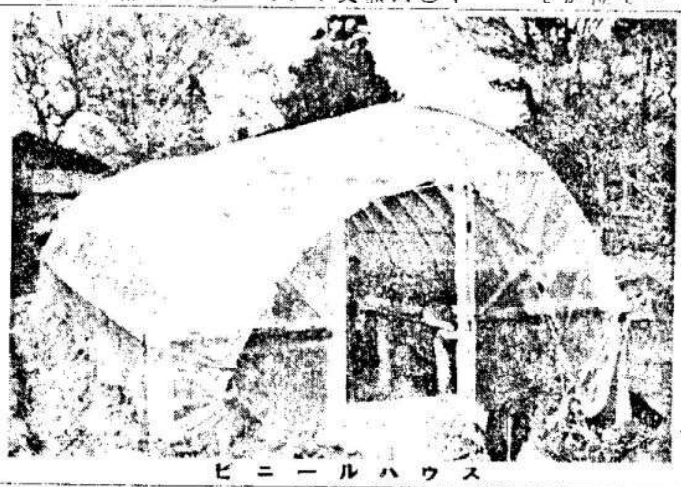
◎温室フレイムより生産されるアザレヤ及びその他の鉢物

この種の生産面積は三町フレイムは八〇〇坪（二、六四〇平方米）で総生産高は一三万鉢、金額は三七〇万円であります。

これも全国的に出荷されています。又農村近代化資金の補助申請中ですが之が実現しますと三〇〇坪（九九〇平方米）の温室及びフレイムが増築される予定です。之が出来上がればアザレヤその他が三〇万本の増産となり、一万円の増収が見込まれています。

◎果樹苗木及び山林苗木

最近の経済の安定と、奢侈品的な物から生活の中にある品物と考えられ



ビニールハウス

一、九七R であり、生産高は一九万本を有し、七五〇万円に達しています。

現在小須戸町花卉球根組合生産者数は約八六名の種の施設整備に当っている。

又今後も単作農家から副業的に生産者も多くなっていて、今後小須戸町の花卉球根として十分に発展することでしょう。

小須戸町花樹苗木生産組合、小須戸町アザレヤ生産組合等の生産者をふくめますと、約一三五名の多くになります。

現在当町にある温室及び

五月巡回映画教室案内

○横水分館地区
ブロ　日報ニュース
故郷のたより
婦人学級の進め方
八日　横川青年会場
九日　横水分館
十日　水田公会堂
「故郷のたより」内容
同じ青年団員でありながら、家が貧しいために出稼ぎに行く青年も少なくない。その為どうしても居残り組との間に理解のできないことで悩むが文集を発行することによって青年たちはもちろんのこと、村の人たちも自覚し、村の改善にも役立つという物語。

○矢代田分館地区
ブロ　日報ニュース
息子の送金
夫の気持妻の気持
十五日　矢代田公会堂
十六日　第二保育所
十七日　天ケ沢公会堂
十八日　鍵倉公会堂
「息子の送金」内容
中学を卒業した山村の二人の少年が東京の工場に就職する。一人は貧しい親を助けようと無理をしてまで送金し親を喜こばす。もう一人はせっかく送ったのに親は受け取らずに送り返す。
親元への送金をめぐる二人の少年の気持ちと生活のあり方、その二人の親の考え方の相違などを対照的に描いている。

月四　購入図書

◇楢風名勝百物語
（女傑伝）　村松楢風
◇新水滸伝　第四巻　吉川英治
◇大出世物語　源氏平太
◇家庭電気のハンドブック　菊地善夫
◇亜麻の手毬唄　横溝正史
◇風流旅日記　尾しげを
◇影の地帯　松本清張
◇大江戸花ごよみ　沙羅双樹
◇はだか太平記　北町一郎
◇白い水路　寺内大吉
◇新物語土記　戸川幸夫
◇悦ちゃん　獅子文六
◇善玉悪玉　太田孝之助
◇末っ子物語　尾崎一雄
◇青葉の翳り　阿川弘之
◇貧乏旅行　週間朝日編集部
◇新潟の歴史　渡辺隆一
◇見て来たこんなヨーロッパ　森繁久弥
◇野菜食療法　小田美穂
武田政江
◇闘志は燃えて　三橋一夫
◇霧の旗　松本清張
◇世界の歴史（二、三、四、五、六）　編筑摩書房

おくやみ

自　二月二一日
至　四月二〇日

矢代田　新井田政吉
横川　高野ヨシ子
竜玄　楠原キソノ
渡場町　内山留八
四番町　矢部テイ
五番町　鈴木タケ
〃　金沢千恵子
天ケ沢　伊藤ノブ
新保　石本初五郎
鍵倉　笹川スギ
諏訪町　佐藤治三郎
水田　鈴木露
諏訪町　藤田マツ
神明町　石井ミヨ
竜玄　清水ヨシノ
新町　保科太郎
東町　長井熊平
矢代田　太多ナカ
横川　高野フミ
一番町　中沢吉三郎
ウラコキ　五十嵐雄
東町　渡辺吉三郎
小向　井上孫一
水田　木村長松

春光句会

小須戸町俳句同好会

同じ向きにたかるや鰯の四五寸に　紫川
一と出しと包んで呉れる新茶かな　一陽
加治川の土手は日本一花吹雪　産朗
執念の背中丸めて接木かな　虚秋
夕蛙集まるところ苗代田　香月
虫くれの如く蛙の穴出づる　溪灯
夕ひばり野に放たれし女工群　越楼
春の月出でし頃より句会客　山蕎
早蕨の甘酢に暮るゝ春の旅　杏水
雛の脚黄色く透いて春の草　水月
春愁や媚態をこらしテレビ歌手　流水